

観察日時：2019年11月2日（土） 午前9時～午後1時半

観察地域：荒川河川敷（笹目橋周辺）～赤塚城址～赤塚植物園・万葉薬用園

参加者：長澤、神山、荘司、浅原、坂本、川口、児嶋、宮崎、柏原（計9名）

当日の天気：晴れ

### 観察結果

#### アゲハチョウ科

- ① ジャコウアゲハ（幼虫）

#### シロチョウ科

- ② モンシロチョウ  
③ モンキチョウ  
④ キタキチョウ

#### タテハチョウ科

- ⑤ キタテハ  
⑥ ヒメアカタテハ（成虫、幼虫）  
⑦ アカボシゴマダラ（幼虫）  
⑧ ツマグロヒョウモン♂♀

#### シジミチョウ科

- ⑨ ヤマトシジミ  
⑩ ベニシジミ  
⑪ ムラサキシジミ

#### セセリチョウ科

- ⑫ チャバネセセリ

### 観察概要

午前9時に三田線西高島平駅を出発し荒川河川敷（笹目橋）に向かいました。台風15号、19号による暴風雨により河川敷は一時冠水状態となっていました。その後の排水作業により汚水は除去されましたがどのような状況になっているのでしょうか。

河川敷の土手の部分は冠水の影響はありませんでしたが、センダングサ、タンポポ、オオアワダチソウの花が僅かに見られるのみでした。蝶の数も少なく、モンキチョウ、モンシロチョウはヤマトシジミ数多く見ることができましたが、キタキチョウ、ベニシジミ、ヒメアカタテハ、チャバネセセリは僅かでした。当会のメンバーの一人が別のコースで観察していましたがツマグロヒョウモン♂♀を観察しました。ヨモギの先端の葉を丸めた中にヒメアカタテハの幼虫が潜っていました。

河川敷での観察を早めに切り上げ、赤塚城址に向かいました。区立美術館前と観察用池の辺りは柵で囲われており、梅林内での観察に止まりました。ヤマトシジミを観察しました。エノキの小木の葉にアカボシゴマダラの幼虫がいました。

溜池を回ってバッタ広場に向かいました。バッタ広場の入り口はチカラシバの群落がありモンシロチョウ、キタキチョウ、ヤマトシジミを観察しました。エノキの小木の葉でアカボシゴマダラ幼虫を見つけました。梅林を通過して草原に出ました。ここではモンシロチョウ、ヒメアカタテハ、キタテハ、ヤマトシジミ、ムラサキシジミを観察しました。エノキの小木でアカボシゴマダラ幼虫を見つけました。

次に赤塚植物園・万葉薬用園に向かいました。時刻は午後1時を過ぎ、やや影が多くなっていました。蝶の数は少なくモンシロチョウ、キタキチョウ、ヤマトシジミの観察に止まりました。万葉薬用園のウマノスズクサでジャコウアゲハの終齢幼虫を観察しました。フジバカマの花は少し時期を過ぎていました。モンシロチョウ、ヤマトシジミを観察しました。観察出来る蝶が少なく今日の観察を終了しました。

◎台風と大雨の影響は大きく、全般的に観察出来る蝶の数は限られていました。

◎観察会終了後、松月院のハギの花でウラナミシジミ♂♀を、近くでアカボシゴマダラの成虫を観察しました。

2019年11月2日(土) 蝶観察写真



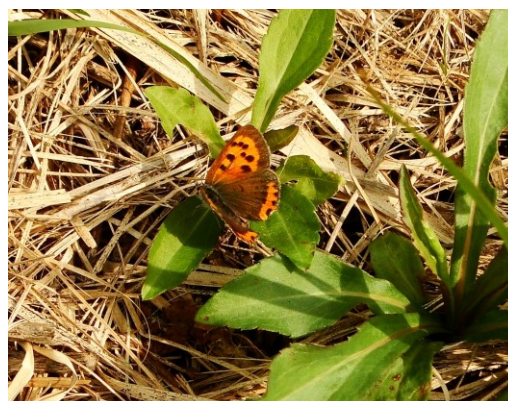
モンシロチョウ②



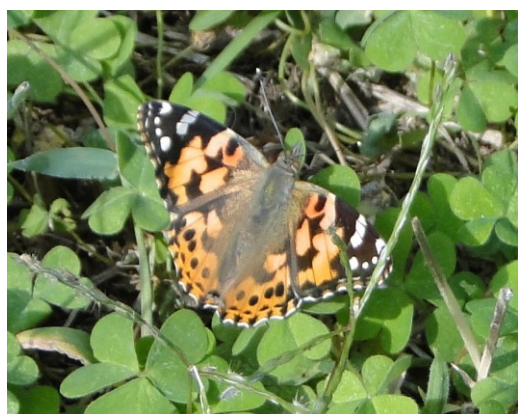
モンキチョウ♂③



モンキチョウ♀③



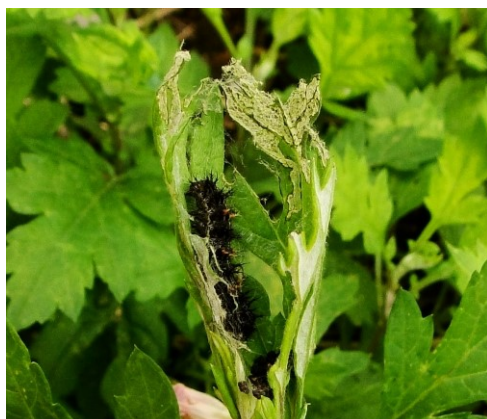
ベニシジミ⑩



ヒメアカタテハ⑥



ツマグロヒョウモン♂⑧



ヒメアカタテハ幼虫⑥



ジャコウアゲハ幼虫①